

れんけい ニュース



2008. SUMMER

CONTENTS

- 新院長就任のご挨拶……………②
- 連携室長のご挨拶……………②
- 看護部長のご挨拶……………③
- 診療体制の変更・人事異動……………③
- 地域医療連携室よりご案内……………④
(外来担当医のご紹介)
- ほっとタイム……………④

地域医療連携室と“れんけいニュース”のお問い合わせ先…
秋■県由利本荘市川口字家後38番地

由利組合総合病院 [地域医療連携室]

TEL.0184-27-1293 FAX.0184-27-1318

新院長就任のご挨拶



院長 菊地 顕次

この度4月1日付けで■利組合総合病院院長を拝命しました菊地顕次でございます。謹んで皆様へ就任のご挨拶を申し上げます。当院に医療連携室が開設されましたのは平成13年4月のことですから、発足から早いものです。すでに丸7年が経過しました。この間、初代連携室長の進藤健次郎先生、そして現室長の山■暢夫先生をはじめ、歴代の担当者の方々の不断の努力と熱意によって、今■のような確■たる連携体制が院内

外に確立され、現在順調に軌道に乗っているものと、深く敬意を表するものです。

先般、病院職員を前にした院長就任の挨拶の中で、私は、「当院の使命は地域住民の皆様へ信頼され選ばれる病院となって、医療活動を通して地域に貢献することである」と申し上げました。また、将来に向けての展望として、「時代の要求するような高度な医療を提供できる先進的な急性期病院を■指したい」ともお話しました。これを実現するための戦略の一つに、医療連携の徹底をあげました。病診連携、病病連携の重要性が叫ばれて久しいのですが、もう一度原点に戻って、地域内の開業医の先生方や病院との連携をさらに強■にして機能を分担し、あるいは補い合って、地域全体で完結する医療のあり方を模索していきたいと思っています。今後はこのような地域連携をさらに発展させ、そしてそれを基盤にして、地域住民の皆様の健康維持・増進に貢献できるような良質の医療を提供して参りますので、今後ともご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

連携室長のご挨拶



室長・副院長 山田 暢夫

平成19年に施行された改正医療法により、各都道府県は医療計画に4疾病（がん対策、脳卒中対策、急性心筋梗塞対策、糖尿病対策）および5事業（救急医療、災害時医療、へき地医療、周産期医療、小児医療）の医療体制それぞれについて、必要な医療機能（■標、求められる体制等）及び担う医療機関・施設の具体的名称を記載し、住民にわかりやすく公表しなければならないことになった。すなわち、がん、脳卒中などの生活習慣病に関しては疾病予防から急性期・慢性期の治療やリハビリ、さらには在宅医療まで切れ■のない医療が受けられるように医療連携体制を構築するという施策である。残念ながら秋■県でそれらが構築されるには時間がかかりそうである。しかし他県ではすでに疾病毎に地域連携パスを作成し、急性期型病院から介護施設までまきこんだ、いわゆる「循環型連携」をおこなっている地域もある。当院の医療連携室の業務も単なる患者の紹介や予約のみならず、今後はもっと進んだ形での連携室を■指さなければならない。しかし地域連携パスの作成にはものすごいパワーが必要となるが、疲弊した勤務医にパワーは残っているのだろうか？今後とも当院連携室にご意見・ご協力をお願いいたします。

新看護部長のご挨拶



看護部長 佐藤 田鶴子

はじめまして、■頃より当事業にご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。今年4月の厚生連人事異動により赴任しました看護部長の佐藤■鶴子でございます。もともと■利本荘市の出身であり、前任地には一年間だけの勤務でしたので、当院の看護部の運営に関しては、前看護部長からの引継の下にできるだけ地域の皆様にご迷惑をおかけすることのないよう、頑張っていきたいと思っております。

さて、当院は、今年6月より入院基本料7対1（■基準の1.4対1の実質配置に相当）看護配置加算を申請し、急性期医療の充実と看護の質の向上に向けて意識改革を踏まえて努力して行くこととなりました。7対1看護体制とは、急性期入院医療の実態に即した手厚い看護配置に対する評価であり、まさに看護の真価が問われる改定であると感じます。

当院は、急性期病院として一次医療、二次医療を担っております関係上、医療技術の進歩や患者の高齢化・重度化への対応として、看護配置を厚くすることの検討を行ってきました。今年度、看護職の数をどうにか確保できましたので、看護者として計画的に指導やケアを実施することで、当院を利用してくださる皆様に少しでも満足していただき、安全と安心の医療の提供に寄与すると同時に、■分たちのやりがいとキャリアアップにも繋げられるよう精進したいと思っておりますので、今後ともご指導の程よろしくお願い致します。

4月以降診療体制の変更について

(受付時間が変わりました)

●消化器科

月・火・水・金曜日 11:30まで
木曜日 新患・急患のみ 11:30まで
土曜日 再来・急患のみ 11:30まで
内視鏡検査 予約制（急患等は除く）

●皮膚科

月・火・金曜日 12:30～15:00まで
水曜日・土曜日 10:00まで
木曜日 休診

●眼科

月・水・金曜日 12:00～14:30まで

医局の異動のお知らせ

採用

- 循環器科 小武海 雄介
- 小児科 成■ 鮎子
- 泌尿器科 熊谷 研
- 耳鼻■喉科 荒井 直樹
- 歯科 小玉 直樹

退職

- 内科 西村 茂樹
- 産婦人科 渋谷 守重
- 消化器科 佐藤 敏博
- 消化器科 真坂 智博
- 循環器科 五十嵐 巖
- 小児科 中島 発史
- 泌尿器科 阿部 明彦
- 外科 中津 敏允
- 耳鼻■喉科 金 洋一
- 歯科 西川 敦

外来担当医のご紹介

(平成20年7月1日現在)

診療科	月	火	水	木	金	土	受付時間
内科	西成	藤原	小松	西成	西成	西成/手島	6:30~11:30
	奥山慎	奥山俊	奥山慎	藤原	奥山慎	牧	≒
	手島	黒木	手島	奥山慎/黒木	黒木	黒木/藤原	≒
	朝倉	朝倉	黒木	朝倉	朝倉	朝倉/奥山慎	≒
呼吸器科	矢崎	矢崎/鹿島	矢崎	矢崎	矢崎	矢崎	≒
	鹿島	秋■大学	鹿島	鹿島	鹿島	鹿島	≒
循環器科	木村	木村	木村	小武海	木村	木村	≒
	中西	中西	中西	中西	中西	小武海	≒
	千葉	秋■大学	千葉	千葉	千葉	千葉	≒
消化器科	山■	三浦	山■		三浦	三浦	[再来] ≒
	三浦	東北大学	東北大学	三浦	山■		[新患] ≒
		山■		山■		山■	糖尿病クリニック
外科	海法	戸沢	海法	福島	橋本		6:30~11:30
	平宇	菅原	橋本	中川	平野		≒
	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	≒
泌尿器科	北島	成■	熊谷	北島	成■	熊谷	6:30~11:30
	熊谷	北島	北島	成■	北島		≒
歯科■腔外科	笠井	笠井	笠井	笠井	笠井	笠井	予約制
	小玉	小玉	小玉	小玉	小玉	小玉	予約制
整形外科	菊池	菊池	長谷川	菊池	菊池	熊谷	6:30~11:30
	長谷川	熊谷	熊谷	佐々木	長谷川	佐々木	≒
	松浦	松浦	齊藤	松浦	佐々木	松浦	≒
	齊藤	佐々木	松浦	熊谷	齊藤	齊藤	≒
脳神経外科	菊地	秋■大学	須■	須■	菊地	須■	≒
心臓血管外科	松川	鳶■	休診	鳶■	鳶■	鳶■	≒
放射線科	斎藤	斎藤	斎藤	斎藤	斎藤	斎藤	6:30~13:30
小児科	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	6:30~11:30
	平山	平山	平山	平山	平山	平山	≒
産婦人科	軽部	斎藤	軽部	軽部	金森勝	予約のみ	
	金森恭	金森恭	金森勝	斎藤	金森恭	予約のみ	
	斎藤	金森勝	斎藤	金森恭	軽部	予約のみ	(妊婦再来)
皮膚科	秋■大学	秋■大学	勝■	休診	秋■大学	小松	
眼科	秋■大学	休診	秋■大学	休診	秋■大学	休診	12:00~14:30
耳鼻咽喉科	山■	山■	山■	山■	荒井	山■/荒井	6:30~11:30
	荒井	荒井	荒井	荒井			≒
精神科	秋■大学	秋■大学	曾我	早川	秋■大学	休診	6:30~11:30
	秋■大学	秋■大学	秋■大学	秋■大学	秋■大学	休診	≒
麻酔科	山崎		山崎		山崎		6:30~11:30

TEL.0184-27-1293 FAX.0184-27-1318



ほっとタイム

平成20年4月より当院の体制が大きく変わりました。3月末で西村院長・渡邊看護部長・中川事務長の3名が当院を去られ(お疲れさまでした!!)、菊地院長・佐藤看護部長・伊藤長悦事務長(旧任:厚生連医療情報部長)の体制で新たなスタートを切りました。

そこで、今回の「れんけいニュース」では、新院長・新看護部長から挨拶を寄せていただきました。

当院地域医療連携室は、山■室長以下3名のスタッフに代わりはありませんが、新しい体制のもと“新たな気持ち”で臨みますので今後とも地域の皆様のご指導・ご協力よろしく願いいたします。